



若林区鶴代町にある「鐘崎 かまぼこの国 笹かま館」1階に、創業当時の店舗を再現。実際に魚をさばき、一枚一枚丁寧にかまぼこをつくる様子が見られる。

社の役割なのではないかと思っ  
ています。なぜなら、笹かまぼこは、地域全  
体の魅力の一つだと思っ  
ています。これからの地域と共に存続できるよ  
うに、自らまちを盛り上げる、ひいては積極  
的にまちづくりに参加したいと思っ  
ています。

伝統を継承していくためには、「守  
る」だけでなく、それを「磨く」努力  
も大切だと思います。そのひとつとし  
て、未来につながる七夕飾りづくりが  
必要だと考え、「また来年も仙台七夕ま  
つりに来よう」と思っ  
ていた。ただ、楽しみながらデザインを考  
え、製作しています。七夕ミュージアムも同  
様で、一年を通してこのおまつりの雰  
囲気や仙台伝統の七夕の魅力を伝え  
たいという思いで運営しています。

## クローズアップインタビュー

### 「笹かまぼこ」の価値を 次世代に伝えるために、 「磨き」をかけていきます。



株式会社 鐘崎  
代表取締役社長

かとう あけみ  
**嘉藤 明美** さん

プロフィール

昭和38年6月19日生まれ。仙台市出身。血液型O型。  
東北学院大学経済学部を卒業後、サントリーに入社。結婚を機に退社し、30代は子育て中心の生活を送る。鐘崎には13年前、知人の紹介でパートとして入社。半年後、正社員として販売促進課長に就任した。今年3月より現職。「思いは事を成し遂げる」という言葉が好きです。こうありたい、これがしたいという思いがあれば、いま何をすべきかが見えてきます。この10年、全力疾走してきた感がありますが、社長を仰せつかったことで、常に適切な決断をするためには、心身共に健やかでいることが大切なことに気づきました」と話す。

「チーム鐘崎」で  
笹かまの魅力は次世代へ

「最後に、今後の目標や、これから取り組んでいきたいことなどについてお聞かせください。」

先日、仙台駅に誕生したエスパル東館2階に「鐘崎屋」をオープンしました。これは、「宮城のおいしいお酒と笹かまのマリアージュ」というイメージをカタチにできたこと、私が3、4年前から考えていたことを実現させたものです。観光やビジネスで仙台にいらっしゃる方をお客さまとして想定していたのですが、予想以上に地元の方のご利用が多く、そのことを私としてはとてもうれしく思っています。中でも多いのが女性のお客さまです。女性がお客さまになるのは、日本酒のグラスを傾ける姿は、すてきだと感じました。常に「女性目線」で考えているわけではないのですが、私自身が女性であることで、女性のお客さまにも喜んでいただける商品づくりや店舗づくりができたことは、次につながる第一歩になったと感じています。

### チャレンジが実り、 化学調味料不使用を実現

「今年3月に社長にご就任されましたが、現在の心境をお聞かせください。70年という歴史をもつ会社の看板を背負うのだということをお聞かせください。大変な重責を担っていることを痛感していると同時に、「自分は何ができるだろうか」と、これからの対する期待も膨らんでいます。」

弊社の企業理念は「おいしさ 楽しく」で、私自身この言葉がとても気に入っています。しかし、「楽しさ」を、どのようなカタチにすれば、お客さまの元に届けられるのか。つくり手である私たちが楽しく仕事をすることができなければ、お客さまに「楽しさ」を伝えることはむずかしいと思います。まずは自分たちがワクワクしながら仕事ができるような環境づくりに力を入れています。幸せなことに、弊社の社員、スタッフたちは、みんな笹かまぼこが好きです。自分の会社を褒めるように、気恥ずかしいのですが、みんないつも「こんなふうにしたら、もっとおいしくなるんじゃないか」とか、「こうすれば、お客さまに喜んでいただけるのではないかな」と考えています。そしてまた、それを実現しようとするチャレンジも続けています。「我々は日本一笹かまぼこを愛する集団だ」と思いながら、日々試行錯誤しています。こんなところも、弊社の魅力の一つだと思います。

**【概要】**  
**株式会社 鐘崎**

代表者：代表取締役社長 嘉藤 明美  
設立：昭和22年2月10日  
資本金：8,000万円  
従業員数：290名（パート従業員含む）  
事業内容：笹かまぼこなどの水産物の加工ならびに販売、牛たん、総菜などの農畜産物の加工販売、食品の販売を通して、おいしいもの、本当によいものをお届けしています。

所在地：仙台市若林区鶴代町6-65  
TEL. 022-231-5141  
ホームページ：http://kanezaki.co.jp

# 街

やさしい気持で暮らせるように……。

たくさんの人が集まり、働き、笑い、泣き、そして暮らしてゆく空間、『街』…。そこで人々が明るく、健康に、そして何よりやさしい気持で暮らせるように、快適な都市環境をつくって行かなくては…。私たちはそう考えています。私たちは青葉環境保全です。

より良い環境をめざす  
**AOBA 青葉環境保全**  
本社／仙台市若林区蒲町19-1 電話(022)286-3161(代)

### 地元「仙台」と共に 成長する企業として

「毎年、仙台七夕まつりで豪華絢爛な七夕飾りを披露され、また、七夕ミュージアムをつくられるなど、地元根ざした活動もされていますが、「地域」に対する考えをお聞かせください。仙台の魅力発信していくことも弊

「御社のかまぼこづくりに対する思いをお聞かせください。」

笹かまぼこは、仙台・宮城の先人たちの知恵によって生まれたものであり、この地域の大切な食文化であると思っています。また、全国の練り製品の中でも高いクオリティを誇っているとも感じています。

しかし、弊社においては、これまで品質の高いものをつくること、自分たちの技術を高めることに注力してきたとは思いますが、お客さまのニーズに耳を傾けながらそれを行ってきたかというところ、もっと努力できたのではないかと、いつも反省が残ります。そこで、食の安全・安心に対するお客さまの関心の高さに応えるべく、さらに品質の高い笹かまぼこをつくらうと全社を挙げて取り組んでまいりました。その結果、この6月1日から全笹かまぼこを化学調味料不使用でお届けできるようになりました。まだまだ、やれることはたくさんありますので、チャレンジし続けていきたいと思っています。